

第 23 回 一般社団法人予防衛生協会セミナー

開催日時：令和元年 11 月 30 日（土） 10：30～14：50（10：00 開場）

場所：つくばイノベーションプラザ（つくば市吾妻 1-10-1）

募集人数：50 名

参加費：無料（昼食込み）

主催：一般社団法人 予防衛生協会

テーマ：「実験用霊長類・現場から発信

－疾患モデルと管理の課題－」

【プログラム】

10：30～10：40 開会のあいさつ

理事 八神 健一

10：40～10：50 令和元年度研究奨励賞・技術奨励賞授賞式

10：50～12：10 平成 30 年度研究奨励賞受賞者講演

● 10：50～11：30 霊長類の大脳皮質領野形成とその破綻による精神疾患発症メカニズム

筑波大学医学医療系生命医科学域

助教 佐々木 哲也

● 11：30～12：10 霊長類の巧緻な把握運動制御に関わる中枢神経機構の解明

京都大学大学院 医学研究科

准教授 武井 智彦

12：20～13：20 昼食・休憩（情報交換会）

13：30～14：40 一般講演

● 13：30～14：00 神経セロイドリポフスチン症カニクイザルの発見とリソース開発

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所

霊長類医科学研究センター

下澤 律浩

● 14：00～14：20 赤痢菌の同定方法と注意点

一般社団法人 予防衛生協会 試験検査課

立石 美代子

● 14：20～14：40 教育訓練用モデルザル<リアル 1 号>～あれから 10 年、その先へ～

一般社団法人 予防衛生協会 研究支援 1 課

亀井 淳

14：40～14：50 総合討論

14：50 閉会のあいさつ

業務執行理事 藤本 浩二